

厚生労働省所管 港湾カレッジ[2年制] 港湾ロジスティクス科

港湾ロジスティクス科 Q&A

- Q** 正社員で就職できますか？
A: 正社員就職を保証するものではありませんが、企業の即戦力となるカリキュラム編成となっており、全員の正規常用雇用を目標としています。
- Q** 終了後はすぐに就職は可能？
A: 2年次4月からの就労型実習先への就職者が多い傾向が見られます。港湾カレッジの評価が高い現れといえるでしょう。
- Q** コミュ障なんですけど…？
A: 一見コワモテの同級生でもそのうち打ち解けます。ひょっとしたら一生の友となる出会いが待っているかもしれません。
- Q** 取得可能な資格はありますか？
A: フォークリフト運転技能講習修了証と玉掛け技能講習修了証は講習が授業で行われます。学科と実技試験に合格すると取得できます。また、移動式クレーン運転士免許取得授業の単位を取得し試験に合格すると免許取得の際、実技試験が免除の特典があります。

港湾ロジスティクス科 募集案内 2022年度10月入校(19期生)

◆募集要項

定員	10名
修業年限	2年(2022年10月～2024年9月)
授業料	年額390,000円(2021年度現行)入校料はありません
応募資格	<ul style="list-style-type: none"> ・概ね55歳未満の方 ・当該訓練終了後に常用雇用への就職を希望している方 ・現在無職であるか、就労中の方(パート、アルバイトも含む) ・学校教育法による高等学校を卒業した方、またはこれと同等以上の学力を有すると認められる方
選考試験	書類審査(規定の自己紹介書)、筆記試験(SPI)及び面接

◆入試日程

出願・選考日程	4月選考	5月選考	6月選考	7月選考	8月選考	9月選考
出願期間	4月4日～15日	5月9日～20日	6月6日～17日	7月4日～15日	8月1日～12日	9月1日～12日
選考日	4月22日(金)	5月27日(金)	6月24日(金)	7月22日(金)	8月19日(金)	9月16日(金)
合格発表日	4月25日(月)	5月30日(月)	6月27日(月)	7月25日(月)	8月22日(月)	9月20日(火)
入稿手続き期限	5月20日(金)	6月17日(金)	7月15日(金)	8月19日(金)	9月16日(金)	9月26日(月)
受験料	18,000円 ※授業料減免の支援措置があります(詳しくはお問い合わせください)。					

◆オープンキャンパス

5/6(金)	6/11(土)	7/17(日)	8/10(水)	8/18(木)	<ul style="list-style-type: none"> ・施設見学 ・学科説明 ・体験授業(8/10以外) ・横浜港クルージング(8/10のみ実施)
9:00～12:00				8/10のみ13:00～16:30	

- JR横浜東口(1番のりば)〈横浜市営バス26系統〉または、JR桜木町駅(1番のりば)〈横浜市営バス26系統〉「港湾カレッジ」行き乗車(乗車時間約30～40分)「港湾カレッジ前」下車すぐ
- JR根岸駅前(7番のりば)〈横浜市営バス97系統〉または、JR根岸駅前(10番のりば)〈横浜市営バス54系統〉「日産本牧専用埠頭」、「日産本牧専用埠頭經由本牧車庫前」または、「日産本牧専用埠頭經由根岸駅前」行き乗車(乗車時間約15分)「日産本牧専用埠頭」下車徒歩7分(ただし54系統「本牧車庫前」行きを除く)
- みなとみらい線「元町・中華街駅」下車徒歩5分「山下橋」バス停より上記①バス乗車(乗車時間約15分)「港湾カレッジ前」下車すぐ



厚生労働省所管
港湾職業能力短期大学校横浜校
(港湾カレッジ)

〒231-0811 横浜市中区本牧ふ頭1番地
TEL.045-621-5932(学務課)

詳しくは当校ホームページをご覧ください

検索キーワード:



19期生
学生募集
令和4(2022)年10月入校

独立行政法人高齢・障害・求職者支援機構神奈川支部
港湾職業能力開発短期大学校横浜校

日本版デュアルシステムとは

日本版デュアルシステムは、ドイツのシステムを手本に2004年4月厚生労働省と文部科学省が連携し、スタートしました。「**学校と企業の両方で学ぶ**」ことにより、一人前の職業人を育てる新しい職業訓練システムであり、人材育成システムです。企業実習・就労型実習と並行してこれに係る内容の座学を学び、就職に直結した訓練を行います。

港湾カレッジとは

独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構（厚生労働省所管）が設置・運営する短期大学校で、正式名称は「**港湾職業能力開発短期大学校横浜校**」です。2年間で港湾・物流業界の明日を担うスペシャリストを養成します。開校以来1,600人を超える修了生を輩出し、わが国の港湾産業の発展に寄与しています。

港湾ロジスティクス科では

港湾ロジスティクス科は、輸送、荷役・保管、通関など、港湾や物流を取り巻く環境を学ぶとともに、これらに対応できる即戦力の人間の**人材育成**を教育訓練目標としています。2年間の課程では、本校で**港湾流通・ロジスティクス・荷役・通関**などの教科を学ぶだけでなく、**港湾企業における企業実習（4週間程度）・就労型実習（6か月程度）**により**港湾物流の実務**を学び、**企業ニーズに即応した実践力**を身に付け、修了時には**全員の正規常用就職**を目指します。就職支援として、**専門アドバイザーによるキャリアカウンセリング**も実施します。

修了生の声

私は、東京港大井ターミナルでオペレーターとして、海上コンテナの輸出入作業を行っています。港湾カレッジでは、港湾や物流に特化した様々な特色の強い授業を受けることができます。フォークリフト等を使用する運転実習の授業では、機器の運転操作だけでなく、KY活動と言われる、事故や災害を未然に防ぐことを目的に、その作業に潜む危険を予想し、指摘しあう授業もあり、私が従事している現場でも安全第一が最優先なので、港湾カレッジで学んだことが生きてると実感することが多々あります。一つ一つの授業が実践的な内容になっていて、修了後、いろいろな現場で活躍することができますと思います。
(港湾ロジスティクス科15期生)

4月から**就労型実習**を迎えるけど車の運転や早起きができるか不安です。でも、研修があるので楽しみです。

※**就労型実習**とは
学校内で取得した技能・技術をもとに、実際の現場での就労を通し実践的な能力を習得します。この間教員による巡回指導も行い、個々の状況をサポートします。

授業では実習が多いので実践的なことを学べます。

授業について
施設内での訓練では港湾・物流の知識を広く学びます。内容は貿易や通関、荷役、倉庫、コンテナなど多岐にわたります。実習ではフォークリフトの運転実習や玉掛けなど港湾・物流業界において実践的な内容を学べます。

港湾ロジスティクス科就職先企業（過去5年間）

(一社)全日検 / (株)ヒューマンテック / ユニエックスNCT(株) / (株)横浜通商 / (株)山九海陸 / (株)北海屋 / (株)鈴江組 / (株)鈴与カーゴサービス東京 / 都市交通(株) / (有)よこはまワーク / センワマリタイムエージェンシー(株) / トナミ国際物流(株) / 宇徳トランスネット(株) / 関東港運(株) / 京濱港運(株) / 金港サービス(株) / 警視庁 / 新興運輸倉庫(株) / 新日石内航サービス(株) / 誠貿易運輸(株) / 千葉港運倉庫(株) / 早川海陸輸送(株) / 相模運輸倉庫(株) / 太平洋製糖(株) / 中外倉庫運輸(株) / 長島梱包(株) / 鶴見倉庫(株) / 東海運(株) / 東京国際埠頭(株) / 東京水産運輸(株) / 東洋埠頭(株) / 内外トランス・ケミカル(株) / 日発運輸(株) / 富士倉庫(株)

港湾ロジスティクス科

施設内での**専門知識・技能習得**に加え、**企業での実習**を取り入れた**デュアルシステム訓練**により、**即戦力となる人材**を育成します。

入 校

就職支援は面接練習やセミナーなど充実していました。

就職支援について
学生ひとりひとりの悩みに応じた**就職支援**を行っています。
・就職活動やキャリア形成に向けた**セミナー**の実施
・応募書類の作成や本番さながらの**面接指導**

導入訓練

横浜港や税関、港湾・物流関係企業の見学などを行い、訓練実務職種を目で見て体感します。これから目指していく業界の現場を見ることで目的意識を明確にします。



施設内訓練

港湾・物流の基本的知識を広く学びます。内容は貿易や通関、荷役、倉庫、情報、輸送、コンテナ、法令など多岐にわたり**フォークリフト**の運転実習も行います。



準備訓練

ビジネスマナーや企業における常識、業界特有のマナーや安全について学び、就労に関する**キャリア形成**を実施します。この後の**企業実習**ですぐに活用します。



企業実習（4週間程度）

実際に港湾・物流関係企業において**4週間**の実習を行います。学校内で習得した知識・技術の確認と応用を実施し、当初の**目的意識**の再確認を行います。



施設内訓練（学科・実技）

企業実習で体得した経験をもとに、**技能と技術を兼ね備えたスペシャリスト**として対応できるようにさらに訓練を実施し、**実践力や応用力**を身に付けます。



就労型実習（6か月程度）

学校内で習得した**技能・技術**をもとに、**実際の現場**での就労を通し**実践的な能力**を習得します。この間教員による巡回指導も行い個々の状況に応じてサポートします。



準備訓練

これから始まる**就労型実習**を前に、受け入れ企業固有の職務に合わせた**技能・技術の確認**などを行います。また、**企業での長期実習**に備え、再度就労に関する**キャリア形成**を実施します。



修 了